3月幣東海道

1 年間ありがとうございました!





源源6161治1作录

入善町では、小学5、6年生から減塩に関する作文を募集しています。今年度は、102名の応募作品の中から、最優秀賞等10点が入賞しました。その中から、最優秀賞に選ばれた作文をご紹介します。3月は6年生の部です。

ご家庭でも『減塩』について話題にしたり、取り組んだりしてみましょう。

减缩6161為1週間

每週第3週目 3月10日(月)~16日(日)

6年生の部 最優秀賞

「減塩お弁当作り」

黒東小学校 6年 長谷 朱莉さん

夏休み中、私は母のために毎朝のお弁当作りをしました。焼きウインナーと卵焼きは定番のおかずとして毎回入れていました。ある朝ウインナーの栄養成分表示を何気なく見ると一袋あたり2.5グラム近い食塩が含まれていることがわかりました。高血圧の予防には一日の塩分摂取量は6グラム以下が目標です。気づけばいつも味噌など「減塩」と書かれたものを選んでいる母へのお弁当は、減塩を意識したメニューで作ることにしました。

そこから、減塩レシピを探し始めました。町のホームページに掲載されている減塩レシピは火を使わなくても 調理できるものもありその中で「サケのレンジ蒸し」と「小松菜としめじの和え物」を作ってみました。レンジ蒸しは サケの周りに手でちぎったキャベツを置き、調味料をかけ電子レンジで加熱します。作りながら(サケを他の魚 や薄切りの豚肉に変えてもおいしそうだな)と思いました。和え物は小松菜やしめじの石づきを調理バサミで カットすると手早く調理ができます。鶏がらスープを使うのでしっかり味がつきそうだなと思いました。

帰宅した母にお弁当の感想を聞きました。母は、「いつもよりたくさん野菜が入っていたね、サケは好きなバター焼きの味であっという間に食べちゃった。野菜は玉ねぎとかきのこ類が入っていてもおいしいかもね。和え物はしょうがが効いてて、夏でもさっぱり食べられた。2種類のおかずのバランスがとてもよかったよ。」とたくさんの感想を聞かせてくれました。減塩のこと、簡単に調理できることを伝えると「減塩って難しく考えていたけど、こんなに手軽にできるんだね、味も物足りなさを感じなかったよ。」とおどろいていました。

野菜がたくさん摂れる減塩レシピが我が家の定番となるよう、引き続き取り組んでいきます。